



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 大成ラミック株式会社

コード番号 4994 URL <http://www.lamick.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 義成

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 長谷部 正

TEL 0480-97-0224

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,906	△3.7	489	△21.4	489	△21.8	272	△21.3
24年3月期第1四半期	5,094	9.7	622	8.6	626	8.5	345	3.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	43.81	—
24年3月期第1四半期	55.65	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	20,214	12,078	59.8
24年3月期	18,877	12,023	63.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 12,078百万円 24年3月期 12,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	33.00	—	37.00	70.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	33.00	—	37.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,570	3.1	1,163	△10.1	1,163	△10.3	646	△13.4	104.12
通期	20,400	5.3	1,997	1.0	2,002	0.4	1,111	0.8	178.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	6,300,000 株	24年3月期	6,300,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	91,600 株	24年3月期	91,565 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	6,208,426 株	24年3月期1Q	6,208,482 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
5. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景として緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、欧州の債務危機による海外景気の下振れ懸念等があり、先行きは依然として厳しい状況にあります。

当軟包装資材業界におきましては、原油価格変動の影響により原材料価格の不安定な状態が続いていることから、各社とも予断を許さない状況であります。

このような状況下、当社のビジネスモデルである包装フィルムと液体充填機械を提供する体制のもと、液体充填システムを国内外の食品業界等に対し、積極的な営業活動に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は49億6百万円（前年同四半期比3.7%減）、営業利益は4億89百万円（同21.4%減）、経常利益は4億89百万円（同21.8%減）、四半期純利益は2億72百万円（同21.3%減）となりました。

[包装フィルム部門]

包装フィルム部門につきましては、震災の影響に伴うユーザーでの在庫過多と、天候不順による夏物商品の不振のため受注量が減少いたしました。

その結果、包装フィルム部門の売上高は46億63百万円（前年同四半期比1.0%減）となりました。

[包装機械部門]

包装機械部門につきましては、平成23年10月に上市しました新型液体高速充填機「DANGAN G」がラインナップに加わり、主力機である「DANGAN TypeⅢ」とともにユーザー各社から多くの受注をいただきましたが、設置タイミングのずれ等により前年同四半期の売上を下回りました。

その結果、包装機械部門の売上高は2億43百万円（前年同四半期比36.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ13億36百万円（前事業年度末比7.1%）増加し、202億14百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ2億11百万円（同1.8%）増加し、117億26百万円となりました。主たる増加要因としては、受取手形及び売掛金が4億36百万円増加し、法人税等の確定納付等により現金及び預金が1億9百万円、流動資産のその他が66百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べ11億25百万円（同15.3%）増加し、84億87百万円となりました。主たる増加要因としては、新工場建設に伴う有形固定資産のその他（純額）が10億66百万円、無形固定資産が85百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前事業年度末に比べ12億81百万円（同18.7%）増加し、81億36百万円となりました。主たる増加要因としては、新工場建設に伴う流動負債のその他が12億67百万円、買掛金が6億38百万円増加し、確定納付による未払法人税等が3億60百万円、賞与の支払に伴い賞与引当金が1億44百万円、長期借入金が78百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、120億78百万円（前事業年度末の純資産合計は120億23百万円）となりました。主たる増加要因としては、利益剰余金が42百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の63.7%から3.9ポイント下降し59.8%となり、1株当たり純資産額は1,945円52銭となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成24年5月7日付「平成24年3月期 決算短信[日本基準](非連結)」記載の第2四半期累計期間・通期予想を変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(有形固定資産の減価償却の方法)

法人税法の改正(平成23年12月2日公布の「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)、「法人税法施行令の一部を改正する政令」(平成23年政令第379号)及び「法人税法施行規則の一部を改正する省令」(平成23年財務省令第86号)並びに平成24年1月25日公布の「減価償却資産の耐用年数等に関する省令の一部を改正する省令」(平成24年財務省令第10号))に伴い、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法(200%定率法)に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,563,460	3,453,625
受取手形及び売掛金	5,623,825	6,060,733
有価証券	199,790	200,350
商品及び製品	1,413,205	1,360,616
仕掛品	351,110	336,046
原材料及び貯蔵品	117,722	136,136
その他	252,157	185,517
貸倒引当金	△6,186	△6,060
流動資産合計	11,515,086	11,726,966
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,669,189	1,656,655
機械及び装置(純額)	981,527	967,410
土地	3,338,958	3,338,958
その他(純額)	588,380	1,654,626
有形固定資産合計	6,578,056	7,617,651
無形固定資産		
投資その他の資産	355,734	440,955
その他	453,326	453,636
貸倒引当金	△24,237	△24,258
投資その他の資産合計	429,088	429,378
固定資産合計	7,362,879	8,487,985
資産合計	18,877,966	20,214,951
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,763,299	3,401,723
1年内返済予定の長期借入金	312,096	312,096
未払法人税等	478,909	118,142
賞与引当金	291,000	147,000
役員賞与引当金	25,100	5,400
株主優待引当金	62,879	15,714
その他	966,360	2,233,741
流動負債合計	4,899,645	6,233,817
固定負債		
長期借入金	1,516,474	1,438,450
退職給付引当金	277,391	294,915
役員退職慰労引当金	30,616	31,516
その他	130,332	137,625
固定負債合計	1,954,814	1,902,507
負債合計	6,854,459	8,136,325

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,408,600	2,408,600
資本剰余金	2,896,075	2,896,075
利益剰余金	6,941,822	6,984,113
自己株式	△209,228	△209,307
株主資本合計	12,037,269	12,079,480
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△13,762	△854
評価・換算差額等合計	△13,762	△854
純資産合計	12,023,506	12,078,626
負債純資産合計	18,877,966	20,214,951

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	5,094,920	4,906,968
売上原価	3,818,832	3,782,518
売上総利益	1,276,087	1,124,450
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	145,817	127,208
役員報酬	28,869	30,119
役員賞与引当金繰入額	5,512	5,400
給料及び手当	165,036	150,390
賞与引当金繰入額	54,168	44,591
退職給付費用	16,240	15,496
役員退職慰労引当金繰入額	933	900
福利厚生費	29,267	29,110
旅費及び交通費	22,858	25,105
賃借料	49,700	70,165
消耗品費	14,067	13,707
減価償却費	23,165	16,585
株主優待引当金繰入額	15,297	15,714
その他	82,615	90,418
販売費及び一般管理費合計	653,549	634,914
営業利益	622,537	489,535
営業外収益		
受取利息	821	1,880
受取配当金	1,107	1,370
物品売却益	1,857	2,507
受取補償金	2,178	1,644
雑収入	1,432	1,070
営業外収益合計	7,396	8,473
営業外費用		
支払利息	3,476	3,065
売上割引	323	472
支払補償費	45	1,223
為替差損	—	3,101
雑損失	45	814
営業外費用合計	3,891	8,678
経常利益	626,041	489,330
特別損失		
固定資産除却損	4,744	7,037
投資有価証券評価損	28,898	29,901
役員退職慰労金	1,750	—
特別損失合計	35,393	36,939
税引前四半期純利益	590,648	452,391
法人税、住民税及び事業税	173,202	108,929
法人税等調整額	71,893	71,459
法人税等合計	245,095	180,389
四半期純利益	345,552	272,002

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

前第1四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)及び当第1四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

当社の事業は、液体・粘体包装フィルム及び高速自動充填機の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

5. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社の事業は、液体・粘体包装フィルム及び高速自動充填機の製造・販売事業の単一セグメントであるため、部門・区分別に記載しております。

(1) 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

区 分		生産高(千円)	前年同四半期比(%)
包装 フ ィ ル ム	液体・粘体自動充填用フィルム	3,742,275	△1.3
	ラミネート汎用品	540,300	△16.9
	その他	60,149	+4.1
	計	4,342,725	△3.5
包装 機 械	包装機械	135,522	△9.4
	周辺機器	72,857	+16.3
	その他	59,029	△43.9
	計	267,409	△15.7
合 計		4,610,135	△4.3

- (注) 1. 上記の金額は販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。
 2. 包装フィルムの液体・粘体自動充填用フィルムには、粉末自動充填用フィルムが含まれております。
 3. 包装フィルムのその他には、版代等が含まれております。
 4. 包装機械のその他には、包装機械本体及び周辺機器を除く部品等が含まれております。

(2) 製品仕入実績

当第1四半期累計期間における製品仕入実績は、次のとおりであります。

区 分	製品仕入高(千円)	前年同四半期比(%)
汎用フィルム	180,249	+17.3
合 計	180,249	+17.3

- (注) 上記の金額は仕入価格によっており、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注実績

当第1四半期累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

区 分		受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
包装フィルム	液体・粘体自動充填用フィルム	3,573,969	△29.2	2,592,764	△40.5
	ラミネート汎用品	537,670	△49.2	73,952	△87.8
	その他	302,360	+0.4	157,938	△20.6
	計	4,414,000	△31.1	2,824,655	△45.3
包装機械	包装機械	217,019	+100.0	262,286	+126.3
	周辺機器	111,909	+312.0	123,899	+234.8
	その他	59,750	△30.9	28,820	△37.2
	計	388,679	+74.9	415,006	+108.8
合 計		4,802,680	△27.6	3,239,662	△39.6

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 包装フィルムの液体・粘体自動充填用フィルムには、粉末自動充填用フィルムが含まれております。
 3. 包装フィルムのその他には、版代等が含まれております。
 4. 包装機械のその他には、包装機械本体及び周辺機器を除く部品等が含まれております。

(4) 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

区 分		販売高(千円)	前年同四半期比(%)
包装フィルム	液体・粘体自動充填用フィルム	3,781,242	+1.2
	ラミネート汎用品	602,346	△17.8
	その他	279,846	+15.5
	計	4,663,435	△1.0
包装機械	包装機械	110,866	△36.4
	周辺機器	62,586	△40.2
	その他	70,080	△33.2
	計	243,532	△36.5
合 計		4,906,968	△3.7

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 包装フィルムの液体・粘体自動充填用フィルムには、粉末自動充填用フィルムが含まれております。
 3. 包装フィルムのその他には、版代等が含まれております。
 4. 包装機械のその他には、包装機械本体及び周辺機器を除く部品等が含まれております。
 5. 輸出については、総販売実績に対する割合が100分の10未満であるため記載を省略しております。
 6. 主要顧客については、総販売実績に対する割合が100分の10未満であるため記載を省略しております。